

# 留 学 報 告 書

記入日：2012年3月8日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科ドイツ文学専攻
留学先国	ドイツ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	フリードリヒ・シラー大学 Friedrich-Schiller-Universität Jena
留学期間	2011年4月～2012年3月
留学した時の学年	3年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	文学部
帰国年月日	2012年3月8日
明治大学卒業予定年	2013年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期：4 月上旬～7 月中旬 2 学期：1 0 月上旬～2 月上旬
学生数	21,400人
創立年	1558年

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	€300	3 万円	学期中、州内の交通機関を無料で利用できる 学生証の費用
宿舍費	€2,760	30 万円	
食費	€130	1 万 5 千円	
図書費	€80	1 万円	
学用品費	€50	6 千円	
教養娯楽費	€2,000	20 万円	旅行など
被服費	€150	1 万 7 千円	
医療費		円	
保険費	€840	10 万円	形態：
渡航旅費		25 万円	
雑費	€400	4 万円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>€5,870</b>	<b>95 万 千円</b>	

## 渡航関連

**渡航経路：**成田空港—インチョン空港—フランクフルト空港 / フランクフルト空港—成田空港

渡航費用

チケットの種類	E-チケット
往路	8万円
復路	13万円
合計	21万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS

## 滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

大学の宿舎

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋（同居人数            ）

3) 住居を探した方法：

大学の斡旋で。入学手続きの際に申し込みの書類が送られてきます。

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

住居に関しては特に心配はいらないと思います。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

タンデムパートナー、あるいは国際留学事務室

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

僕の生活圏内には特に危険な場所はないようでした

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

週に一度程度、接続が不安定な時がある。休日を除けば、大学のパソコンが利用できるので、そちらを利用した。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

現地で銀行口座を開設しました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

## 進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30単位	<input checked="" type="checkbox"/> 18単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由： )
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)：	履修した授業科目名(日本語)：
Deutsche Gegenwartssprache	現代ドイツ語
科目設置学部・研究科	文学部
履修期間	夏学期
単位数	5
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ゼミナール(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Britta Winzerkiontke
授業内容	配布されるテキストをその場で読み、その内容についてグループで話し合う
試験・課題など	試験：授業で取り扱った内容について自由に記述、特定の語彙の説明。 課題：毎回授業取り扱った内容についてA4一枚程度記述。
感想を自由記入	特定の文学作品を時間をかけて読む明治大学の講義形式と異なり、その場でテキストを数分で読む必要があり、慣れが要求される。グループ形式で行われるので、他の留学生と知り合う機会になりました。授業内容に関する自由記述の課題はとても有意義でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)：	履修した授業科目名(日本語)：
Deutsche Gegenwartssprache	現代ドイツ語
科目設置学部・研究科	文学部
履修期間	夏学期
単位数	5
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	セミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Emilie Martinez
授業内容	教科書を中心に進行。習慣的に用いられる表現や、特定の場面でのコミュニケーションなどに焦点を置き、パートナーを組んで取り組む
試験・課題など	試験：授業で扱った内容や表現について
感想を自由記入	

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Grammatik der deutschen Sprache		ドイツ語文法	
科目設置学部・研究科	文学部		
履修期間	夏学期		
単位数	10		
本学での単位認定状況	4単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	セミナー（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Christian Hascher		
授業内容	基本的な文法は各自すでに学習済みという前提があるのか、比較的早い速度で授業は進められる。解説後その文法事項の確認、演習を行う。		
試験・課題など	課題：毎回、授業で扱った文法の演習問題が記載されたプリントが配布される。 試験：空欄補充と軽い記述。日本の試験と形式が似ているため比較的容易。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Korrektive Phonetik		音声学	
科目設置学部・研究科	文学部		
履修期間	夏学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	ゼミナール（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	Ute Henning		
授業内容	ドイツ語の正しい発音について		
試験・課題など	試験はなく定期的に行われる発音の小テストとノートで評価が決まる。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Akademisches Arbeiten		学術論文	
科目設置学部・研究科	文学部		
履修期間	冬学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	Antje Hasegawa		
授業内容	学術論文の形式、書き方等について。		
試験・課題など	課題：パワーポイントを用いた15分程度の発表。その内容をまとめた論文（A410枚程度）を提出。試験なし		
感想を自由記入			

## 留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

<p>2011年 1月～3月</p>	<p>イエナ大学へ必要書類を提出。 情報収集と渡航準備。 チューターとの連絡。</p>
<p>4月～7月</p>	<p>イエナに到着。 銀行口座の開設、外国人局での登録等々。 履修登録。 タンデムパートナー探し スタムティッシュ</p>
<p>8月～9月</p>	<p>夏休み。 ドイツ各地を旅行 冬学期のための書類提出</p>
<p>10月～12月</p>	<p>冬学期開始 履修登録</p>
<p>2012年 1月～3月</p>	<p>冬休み。 ドイツ各地を旅行。 帰国準備。 帰国</p>